

ひきたよしあきさんと 【「自分語」を見つけるワークショップ】



講師 博報堂フェロー、作家、スピーチライター **ひきたよしあき**

【丸の内キャンパスのみ】 丸の内キャンパスのみで開催します。今後の状況によって【オンラインのみ】あるいは開催を延期する場合があります。詳細は開講1か月前に決定します。

思いを言葉に、言葉を行動に。

新型コロナ・ウィルス感染は、人がじかに会い、話す機会を著しく制限しました。しぐさやニュアンスで伝えられない分、「言葉の力」の重要性がますます増えています。自らの「思い」を早く、正しく伝える「言葉」にし、その言葉で、多くの人を「行動」させるためにはどうすればいいか。それには知識やお仕着せの言葉でなく「自分語」で語る力をつけることが近道です。本講座では、広告会社、スピーチライター、子ども教育の現場で培った私の経験をもとに「自分語」を見つけ、語法を確立し、目の前の人から世界の人々へ伝える言葉で書ける、語れることを目指します。しゃべるのが苦手、思いがうまく伝わらないという方を歓迎します。話す力は、才能ではなくトレーニングで身につきます。

5/24月

18:30-21:30

自分語発見： 軸となる「自分語」を探しだす トレーニング

1

スティーブ・ジョブズは「宇宙を凹ませたい」、坂本龍馬は「日本を今一度洗濯したい」という大目標を掲げることで確固たる道を歩んでいきました。

まずは自分の軸となる言葉、目標を設定し、語りあうところからトレーニングを始めます。

【ワーク】自分の遺書を友だちの立場で書く

6/21月

18:30-21:30

相手に届ける自分語： さまざまな場面で「自分語」を 使うトレーニング

4

人の相談を受ける、お詫びする、反論する、売り込む、質問する、報告する、面接をうける、結婚式のスピーチを頼まれる、弁解する、御礼をいう...人は、ビジネスの場ばかりでなく生活の中でさまざまな語って生きているもの。その語りの一つひとつがあなたのイメージを決定づけています。今回は、さまざまなシーンで「自分語」を語るトレーニングをしていきましょう。

5/31月

18:30-21:30

自分語発見： 過去の記憶を辿って「自分語」 で語るトレーニング

2

メルケル首相は、幼い頃東ドイツで過ごした経験を通してコロナ禍を過ごす国民に訴えかけました。世界がその言葉に注目しました。オリジナリティとは何か。それは「過去の経験」です。どんな経験をし、そこから何を学んだか。それが今にどうつながっているのかを考える。過去の経験から「自分語」を見つけ、それを今に生かしていくためのトレーニングです。

【ワーク】エピソードノートで語り合う

7/5月

18:30-21:30

世界に届ける自分語： 議論を通して「自分語」を磨く トレーニング

5

あらゆる場所で二項対立が続く世の中。他方を批判するばかりでなく、互いに「納得解」を見つけていく訓練が必要です。フランスでは小学生から哲学的な議論の方法を学んでいます。今回は、話し合いを通して「自分語」を磨いていくトレーニングです。言葉を定義する力、自ら反論を作り出す力などを養います。

6/14月

18:30-21:30

相手に届ける自分語： 「自分語」で物語を語る トレーニング

3

周囲の人を説得するには、あなたの話「物語」になっていることが大切です。今回は、大阪商人たちが大切にしてきた物語を構築するメソッドを使い、自分の言葉で語るトレーニングです。スピーチにおける効果的なしぐさやジェスチャーについても教えていきます。

【ワーク】物語共有シート、ペルソナの作り方

7/12月

18:30-21:30

世界に届ける自分語： 新しい日本語とスピーチ発表

6

最後の講義は、ネット社会の中で変わりゆく日本語の姿を知り、これからコミュニケーションがどのように変化していくかを探ります。また、最終回として、これまで学んだことを踏まえて、スピーチを披露していただきます。

言葉が変われば、人生が変わります

小学生から政治家まで、幅広い人たちに言葉とコミュニケーションの魅力を伝えるひきたさんと、自分自身の力で言葉を生み出し、育て、表現することで一生モノの考える力が鍛えられます。

講師プロフィール

ひきたよしあき

1984年早稲田大学法学部卒。学生時代より『早稲田文学』学生編集委員を務め、NHK「クイズ面白ゼミナール」では鈴木健二氏に師事し、クイズ制作で活躍。博報堂に入社後、CMプランナー、クリエイティブディレクターとして、数々のCMを手がける。政治、行政、大手企業などのスピーチライターとしても活動。多くのエグゼクティブからの指名が殺到している。

また、明治大学をはじめ、多くの大学の講義では「就職後まで役に立つ」「一生ものの考える力が身につく」と学生からも支持を集める。「朝日小学生新聞」ではコラム「大勢の中のあなたへ」を寄稿。また、行政から小学校まで講演の依頼が急増している。日本語の素晴らしさ、コミュニケーションの重要性を様々な角度からアプローチし、広い世代に伝えている。

■主な著書

- 『人が動きたくなる言葉を使っていますか』(大和書房)
- 『言葉のちからをつくる本:心を打つ文章の紡ぎかた』(知的生きかた文庫)
- 『5日間で言葉が「思いつかない」「まとまらない」「伝わらない」がなくなる本』(大和出版)
- 『短くても伝わる文章のコツ』(かんき出版)
- 『口下手のままでも伝わるプロの話し方』(かんき出版)
- 『大勢の中のあなたへ』(朝日学生新聞社)

開催概要

日程	2021年 5/24、5/31、6/14、6/21、7/5、7/12 (すべて月曜日)
開催形態	丸の内キャンパスのみ
回数	6回
時間	18:30-21:30 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	◎自分の考えや思っていること、気持ちを自分の言葉で表現したい方 ◎自分らしい言葉を生み出す力を身につけたい方 ◎相手に伝わる言葉の選び方、話し方を鍛えたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agera.net/>



講座名	ひきたよしあきさんと 【「自分語」を見つけるワークショップ】	<input type="checkbox"/> agoraメンバー シップに申し込む
会社・ 団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込みのみ・各10%・併用不可)

夕学五十講は慶應カード割引のみ適用

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [<input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引]

【複数申込割引】

ビジネスコアプログラム、先端・専門プログラム、ageraの中から一人で複数同時に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。

【継続受講割引】

過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。過去に法人で参加した方も、個人で参加する場合は対象となります。

【慶應カード割引】

慶應カード会員の方が個人で支払う場合、参加費が10%割引となります。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員・学生を対象としています。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階

株式会社慶應学術事業会

TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。



個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報をご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報を提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。